

●人口データ（令和5年9月末現在）

区 分	人 数	区 分	世帯・割合
人 口	3,165 人	世 帯 数	1,561 世帯
14歳以下	255 人	一人暮らしの高齢者世帯数	176 世帯
15～64歳	1,428 人	高齢者のみ世帯数	175 世帯
65歳以上	1,482 人	高 齢 化 率	46.8 %
(75歳以上)	(845 人)	後期高齢化率(75歳以上)	24.4 %

住民アンケート・座談会より

井川地区の住民アンケート「隣近所の人による助け合い活動・支え合い活動として必要だと思うこと」の問いに対して「安否確認の声掛け」「話し相手」が上位となり「地域福祉活動計画によって地域の活動や組織体制が変わったかどうか」の問いに対しては「住民間のつながりが少しずつ深まった」が上位となりました。その反面「新型コロナの影響でつながりが薄くなった」との意見も多数ありました。

また、「災害時に住民が支え合う地域づくりに何が必要」との問いに対しては「自主防災組織の整備」「地域での定期的な避難訓練」が上位となりました。座談会では「参加者が固定化している」「支援体制ができていない」「災害時の対応が不安」などとの声が多々あがり、地域における課題が浮き彫りとなりました。

住民アンケート・座談会をとおして、地域において担い手不足・後継者不足・参加者の固定化の問題が重要視されていることが分かりました。「老若男女問わず参加したくなる事業の実施」、「今まで不参加だった方が気軽に参加できる雰囲気づくり」に努め、新規参加者が増えることにより問題解決へと繋がるのではないのかと考えます。

今後の方向性

住民アンケート・座談会から井川地区では、高齢化又は自治会未加入世帯増加による地域コミュニティ力が低下し、サロン・防災活動等の既存の事業継続が懸念されています。「誰もが安心して暮らせる地域」「相互支援ができる地域」を目指し第四次地域福祉活動計画を軸として、地域・社協協働で事業を展開し既存の事業継続に併せ新規事業展開に努め、地域福祉活動の発展を推進致します。

重点事業 1

地域の絆を深める

地域での課題

▼ 地域コミュニティの希薄化

課題解決に向けての目標

○ 気軽に集える地域づくり



取組項目	内容
集いの場の充実	多数の方に参加意欲を持って頂けるようサロンなど集いの場を充実させる。
世代間交流の推進	幅広い世代に参加して頂ける行事を実施し、世代間交流できる機会作り。
第2層協議体「元気づくり・地域づくり協議会」との連携	地域課題を発掘し解決に向け事業を実施する。

重点事業 2

援助が必要な人に支援を届ける

地域での課題

▼ 支援体制ができていない

課題解決に向けての目標

○ 多方面からの支援体制構築



取組項目	内容
支援体制充実	支援を要する人に沿った支援活動を行う。
各種団体との連携強化	民生委員・地区住協等各種団体と連携を取り問題の早期発見・早期解決に取り組む。

重点事業 3

安全で安心豊かなまちづくり

地域での課題

▼ 対応力が不十分

課題解決に向けての目標

○ 平時の備えと緊急時に対応できる地域づくり



取組項目	内容
防災力の強化	防災訓練・研修会を継続して実施。
防犯力の強化	防犯研修会・詐欺等の情報提供を行う。



第1回井川地区ふれあい運動会